

鉄道総研式においチェックシート

(RTRI Original Check Sheet for Odors)

【概要】

これまで、評価や記録が難しかった鉄道施設内の「におい」について、誰でも手軽に、においの強さ(臭気強度)、においの快・不快度等を評価可能で、においの質についても、31個のイメージしやすい評価語を用いて評価し記録することができるチェックシートです。

【特徴】

においの強さについては、臭気強度として、0:無臭～5:強烈なにおい、の6段階で評価します。においの快・不快度については、-4:極端に不快～4:極端に快、の9段階で評価します。においの質については、これまでの研究成果を反映させた31の評価項目に当てはめ、レーダーチャートで可視化することができます。

この場所の「におい」は、以下のものにおいにどの程度当てはまりますか？数字に○をおつけ下さい。

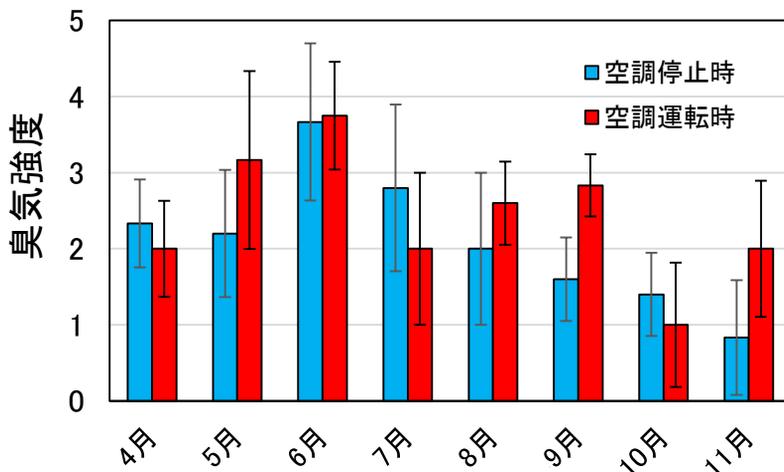
	当てはまらない	やや当てはまる	当てはまる	とても当てはまる	
タバコ・煙	0	1	2	3	各項目のにおいが分からない場合は、こちらに☑を記入してください。
タバコ・煙	0	1	2	3	
土					
かび					
ほこりっぽい					
燃えるにおい					
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・

においチェックシートの一部抜粋(においの質)

【用途】

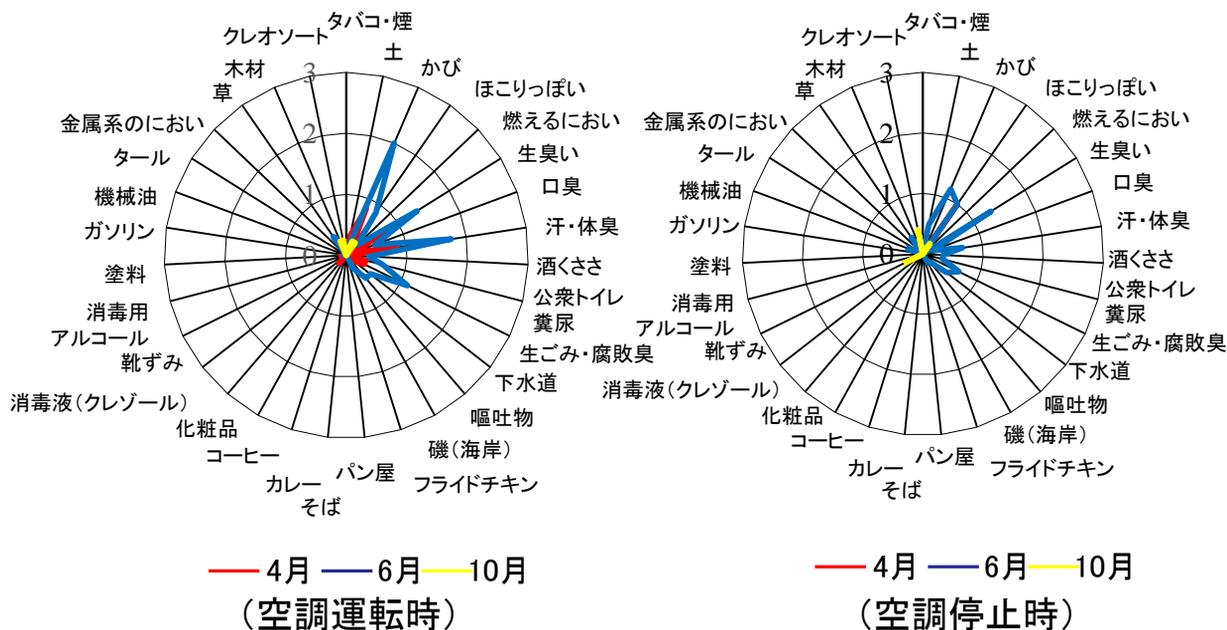
統一された形式で評価及び記録することで、におい環境を客観的に把握することができます。長期的に記録することで、臭気強度の変化、及びにおいの質の変化を把握できるため、対策時期を把握しやすく、対策実施後の効果の確認にも利用できます。

車内の臭気強度は、空調稼働条件に関わらず、真夏ではなく、6月に高いことが分かりました。



チェックシートを用いた車内臭気強度の評価例

においの質は、空調運転時は、空調停止時よりも「かび」「汗・体臭」といった印象をより与えることが把握できました。



チェックシートを用いた車内のにおいの質の評価例

【実施例】

鉄道事業者で活用されています。

担当 人間科学研究部(生物工学)